

甲 第 号

山藤 滋 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

報告番号	甲 第 号	氏 名	山藤滋
論文審査担当者	委員長	教 授	吉川公彦
	委 員	准教授	朴木寛弥
	委 員	教 授	田中康仁
	(指導教員)		

主論文

Magnetic resonance imaging analysis of the extensor carpi ulnaris tendon and distal radioulnar joint in triangular fibrocartilage complex tears.

三角線維軟骨複合体損傷における尺側手根伸筋腱と遠位橈尺関節のMRI画像分析

Shigeru Santo, Shohei Omokawa, Akio Iida, Takamasa Shimizu,
Hideo Hasegawa, Yasuhito Tanaka.

Journal of Orthopaedic Science 2018 Jul 5. [Epub ahead of print]

論文審査の要旨

手関節尺側部の疼痛には多様な病態が関与しており、三角線維軟骨複合体 (TFCC) 損傷における尺側手根伸筋 (ECU) 腱障害、遠位橈尺関節 (DRUJ) 障害の合併の有無や危険因子についての詳細は分かっていない。

本研究では手関節 MRI を撮影した連続する 596 例から TFCC 損傷と診断し手術加療を行った 70 例を TFCC 損傷群、手関節尺側部痛がなく年齢・性別を TFCC 損傷群とマッチさせた 70 例を対照群とし、ECU 腱および DRUJ 障害の有無を調査し、各種の患者因子や X 線形態指標との関連を検証している。その結果、TFCC 損傷群において、対照群と比較して ECU 腱および DRUJ 障害が有意に多く発生していた。TFCC 損傷群において年齢と ulnar variance の程度が ECU 腱鞘炎の重症度と有意に相関があった。また、TFCC 円板部損傷の有無と年齢が DRUJ 関節炎と関連があることがわかった。

日常診療において、TFCC 損傷患者においては ECU 腱および DRUJ 障害を高率に合併していることに留意し、障害発生の危険因子の同定は、手関節尺側部痛の診断治療の一助となりうると考えられる。今後本領域のさらなる発展に寄与するものと評価され、参考論文と合わせて博士(医学)の学位に十分値する研究であると認める。

参 考 論 文

1. 橈骨遠位端骨折における X 線パラメーターの信頼性
山藤 滋, 面川 庄平, 藤谷 良太郎, 飯田 昭夫, 田中 康仁
日本手外科学会雑誌 34 巻 5 号 Page705-708(2018.2)
2. 三角線維軟骨複合体損傷における尺側手根伸筋腱障害
山藤 滋, 面川 庄平, 清水 隆昌, 飯田 昭夫, 速水 直生, 田中 康仁
日本手外科学会雑誌 34 巻 3 号 Page352-356(2017.12)
3. 橈骨遠位端骨折における teardrop angle と手関節機能との関連性
山藤 滋, 面川 庄平, 藤谷 良太郎, 飯田 昭夫, 田中 康仁
臨床整形外科 52 巻 10 号 Page 939-944(2017.10)
4. Importance of anterior humeral line for successful anatomical reduction in the surgical treatment of pediatric supracondylar humeral fractures.
Shimizu T, Yoshida A, Omokawa S, Onishi T, Kira T, Santo S, Hasegwawa H, Kawamura K, Tanaka Y.
J Orthop. 2017 Jun 23;14(3):358-362.
5. 鎖骨骨幹部骨折に肩鎖関節脱臼を合併した一例
長谷川 英雄, 吉田 淳, 山藤 滋, 内原 好信, 田中 康仁
骨折 38 巻 2 号 Page310-313(2016.04)
6. TKA 手術手技 MIS-TKA の手術時間に影響を及ぼす因子についての検討
奥田 真義, 伊東 勝也, 藤谷 良太郎, 山藤 滋, 川南 芙美, 田中 康仁
日本人工関節学会誌 42 巻 Page385-386(2012.12)

7. TKA 術後成績 MIS-TKA 術後可動域に影響を及ぼす因子についての検討
奥田 真義, 伊東 勝也, 藤谷 良太郎, 山藤 滋, 川南 芙美, 田中 康仁
日本人工関節学会誌 42 巻 Page247-248(2012.12)
8. Reliability and clinical importance of teardrop angle measurement in intra-articular distal radius fracture.
Fujitani R, Omokawa S, Iida A, Santo S, Tanaka Y.
J Hand Surg Am. 2012;37(3):454-9.
9. 小児期の外傷で発生した関節内遊離体により膝の伸展制限をきたした 1 例
奥田 真義, 伊東 勝也, 藤谷 良太郎, 山藤 滋, 川南 芙美, 田中 康仁
中部日本整形外科災害外科学会雑誌 55 巻 3 号 Page615-616(2012.05)
10. 足底腱膜炎に対する手術例の検討
川南 芙美, 伊東 勝也, 藤谷 良太郎, 奥田 真義, 山藤 滋, 田中 康仁
中部日本整形外科災害外科学会雑誌 55 巻 2 号 Page431-432(2012.03)
11. 遊離静脈皮弁を用いて指の血行再建と軟部組織再建を同時に行った 1 例
飯田 昭夫, 藤谷 良太郎, 奥田 真義, 山藤 滋, 面川 庄平
整形外科 62 巻 11 号 Page1180-1183(2011.10)
12. 距骨骨軟骨損傷に対する自家骨軟骨柱移植術の小経験
山藤 滋, 奥田 真義, 伊東 勝也, 飯田 昭夫, 藤谷 良太郎, 田中 康仁
中部日本整形外科災害外科学会雑誌 54 巻 3 号 Page515-516(2011.05)
13. 高齢者大腿骨頸部骨折における手術待機期間の検討
山藤 滋, 服部 耕治, 河原 郁生, 田中 康仁, 川手 健次, 高倉 義典
中部日本整形外科災害外科学会雑誌 50 巻 5 号 Page901-902(2007.09)

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに整形外科学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

平成 30 年 11 月 13 日

学位審査委員長

画像診断・低侵襲治療学

教 授 吉川公彦

学位審査委員

運動器再建医学

准教授 朴木寛弥

学位審査委員（指導教員）

運動器再建医学

教 授 田中康仁